



こまきイベント参加ポイント制度実証実験について

■ 事業の目的

本事業は、市民生活部の若手職員が中心となって始めたプロジェクトで、各課が実施する各種イベント・講座を共通ポイント制度により横断的に連携させることで、防災、防犯、交通安全、ごみ、環境、多文化共生など市民生活に密接に関わる施策への理解を深め、市民一人ひとりがその意義を自分ごととして捉え、主体的な行動につなげるきっかけを創出することを目的とする。

また、そのための入口づくりとして、市民の多様な分野への関心を高めるとともに、これまで行政事業への参加機会が少なかった方の参加を促進する。あわせて、市公式 LINE を活用した参加促進手法の有効性を検証し、行政サービスのデジタル化及び市民参加の拡大につなげるための実証実験として実施する。

■ 事業の概要

市が実施する防災、防犯、交通安全、ごみ、環境、多文化共生といった複数のイベント・講座を対象に、市公式 LINE のショッピング機能を活用した共通ポイント制度の実証実験を実施する。

参加者は対象イベント・講座に参加し、会場等に設置した QR コードを読み取ることでポイントを取得できる。獲得したポイントが一定数に達した場合には景品と交換できる仕組みとする。

実施期間は令和 8 年 9 月 1 日から令和 9 年 1 月 31 日までとし、参加者約 4,000 人、ポイント取得者約 1,000 人を見込む。実証実験終了後は、参加状況や満足度、費用対効果等を検証し、制度の継続・拡充の可否を判断する。

■ 事業の効果

① 市民生活に関わる施策への理解促進と行動変容のきっかけづくり

市民が市民生活に密接に関わる施策の意義や役割について理解を深め、日常生活における主体的な行動につなげるきっかけとなることが期待できる。

②分野横断的な市民活動の促進

防災、環境、交通安全など異なる分野の事業を共通ポイントで結び付けることで、市民の関心の幅を広げ、複数分野への参加促進につながる。

③市民生活部各課の連携強化

各課が共通の仕組みを活用して事業を実施することで、相互の事業周知や参加者の相互送客が可能となり、部内連携の強化が図られる。

④デジタル活用の推進

市公式 LINE の活用機会を創出することで、市民のデジタルサービス利用促進につながるとともに、今後の行政サービスのデジタル化に向けた知見の蓄積が期待できる。

⑤効果的な参加促進施策の検証

参加実績や利用者アンケート等を通じて、ポイント制度による行動変容や費用対効果を把握し、今後の市民参加促進施策の検討に活用できる。

【本件に対する問合せ先】

カーボンニュートラル推進課 電話：0568-76-1181(平日 9 時～16 時)
080-4171-6740(上記時間以外)